

令和２年度 地方創生推進交付金事業評価【愛知県 豊根村】

交付対象事業名称		担当課	事業概要			
低温プラズマ深化事業 (幸田町・豊根村 広域連携事業)		地域振興課	○これまで、先行型交付金や加速型交付金により進めてきた、低温プラズマ機器のチョウザメ養殖への展開だけでなく、他の淡水魚への展開可能性の検討を進めながら、低温プラズマ機器の販路を含めた上市への取り組みを幸田町と連携して進める。 ○山間地域における新しい淡水魚産業を確立するため、成育に7～10年ほどの長期間を有するチョウザメと成育が2年程度の短期間で生育する淡水魚を組み合わせた養殖モデルを確立させ、鮮魚販売だけでなく、加工製品やキャビア製造による付加価値化を実現するための取り組みを進めることで、地域に必要な兼業による雇用の創出を図る。			
事業費（円）		うち交付金額（円）				
12,976,333		6,400,000				
重要業績評価指標（K P I）		計測年月	目標値（前年度からの増加分）		実績値（前年度からの増加分）	
1	淡水魚関連販売額（千円）	令和3年3月	H28	400 千円	H28	400 千円
			H29	300 千円	H29	408 千円
			H30	800 千円	H30	1,560 千円
			H31	500 千円	H31	1,694 千円
			R2	18,000 千円	R2	1,679 千円
			累計	20,000 千円	累計	5,741 千円
2	淡水魚事業参画者（人）		H28	4 人	H28	4 人
			H29	2 人	H29	2 人
			H30	5 人	H30	5 人
			H31	2 人	H31	1 人
			R2	3 人	R2	5 人
			累計	16 人	累計	17 人
本事業の評価			取り組みの課題・改善点			
K P I が未達であったが、地方創生総合戦略の目標へ向けて有効な事業だった。			販売額については、目標値にキャビアの販売額を見込んでいたが、販売時期が延期となったため目標を下回った。参画者については、コロナ禍の長期化により人の動きが少なく、人材確保が益々難しくなっている。地域おこし協力隊の募集活動を強化し新規の人材確保に努める。			
今後の事業展開の方針			事業の継続			